|  |  |
| --- | --- |
| **２**  （月） | おさないサムエルがた |
|  | **Iサム3章19節**　サムエルはした。はとともにおられ、のことばをつもにとすことはなかった。(19) |
|  | Remnantは、りによって\*のをわうことができます。にみことばにしてれば、がかされます。には、がくださるのでさせてくださいとりましょう。るには、をすれば、すべてのことがいやされます。このようにすれば、サムエルのようなサミットのえをけることができます。  つ、サムエルは、みことばがほとんどないにきていました。いサムエルだけが、ののそばでのにしました。つ、サムエルはののそばでのをきました。そのときからサムエルのことばをはもにとされることなく、すべてしてくださいました。Remnantもからえられるのみことばにしましょう。つ、サムエルはダビデをてて、ミツパをこしました。ペリシテにのをわれたとき、サムエルはダビデにのをえました。ダビデは、そのからのためにりました。サムエルは、イスラエルのをミツパにめてのをえました。すべてのがをててにちりました。  Remnantはのにしましょう。のみことばがのにとどまれば、サムエルがけたえをけるようになるでしょう。  \*：がく、すなわち、にはえませんがをめておられるのをします。 |
|  | 2024.02.03.レムナント伝道学 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | が「」をしてされる「のみことば」は、なにかな  Ｑ1.ののをいてみよう  Ｑ2.にしたいをいてみよう  Ｑ3.ののえのの「のみことば」はかな。いてみよう |
|  | をさましてから、にうまでが「」です。はどんな24のえをけることができるでしょうか。でしてけたのみことばをもって、だけの24のりのをにぎろう。  がくださった「みことば」をもってだけの24りのをにぎりましょう |
|  | 、のについて、みことばと、そしていろいろなメディアをしてすることにしましょう。にするのをしましょう。  ＊の：  ＊についてするみことば：  ＊についてしたやメディア： |
|  | 、サムエルのように、と、、のりので、のをくことができますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |

|  |  |
| --- | --- |
| **３**  （火） | サムエルがけたのえ |
|  | **Iサム7章1～15節**　ペリシテはされ、とイスラエルのにってなかった。サムエルのをして、のがペリシテのにのしかかっていた。(13) |
|  | Remnantは、と、に、でとりにしてみましょう。すると、や、がたとき、がえられるえをするようになります。これがサミットのです。Remnantのサムエルは、サミットのえをけました。  つ、サムエルはののそばでのをきました。には、のためににっているのハンナと、エリがいました。つ、サムエルはイスラエルのすべてのをミツパにめました。そして、がをみなててキリストにちるようにといました。そのとき、ペリシテがたれて、がてられました。これがミツパです。このように、Remnantがくにはずがれます。つ、サムエルはすべてのにされるでした。サムエルをたはみんな、にえるようになりました。さらになのは、ダビデをなとしててたのです。そして、のみことばもたくさんしました。  Remnantは、サムエルのようにサミットになれば、サミットとサミットのえをけることができます。Remnantは、からと、のりをめましょう!すると、サミットのえをわうようになるでしょう。  \*ミツパ：イスラエルののつのです。ここでサムエルは、みことばをして、らせるをしました。 |
|  | 2024.02.03.核心訓練 |
|  | がの「い」をしてされる「のみことば」は、なにかな  Ｑ1.のがうのをすべていてみよう  がの「い」にどんなをっておられるのかしてのをもう  Ｑ2.「のみことば」は、なんだったかな、いてみよう |
|  | 「」は25ののことがむをわうことができます  のがされるように、のみことばとでったりのをしよう |
|  | のでどんなをしますか  についてしたみことばがでされるようにりでしよう  ＊の：  ＊についてしただけのみことば：  ＊にすることができるようにりでしよう： |
|  | 、をかすとしてばれたことをします。くごとにをることができますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |

|  |  |
| --- | --- |
| **４**  （水） | だれもらずにいること - 、 |
|  | **創3章16～20節、使1章1節**　テオフィロ。はので、イエスがいめ、またえめられたすべてのことについてきしました。(使1:1) |
|  | は、をれたゆえにたです。ののは、このをらずにいます。それゆえ、と、むなしさのにいたあと、ではないったことをるようになります。それをといます。そうするうちに、にるようになります。Remnantは、そのようなをやしてあげることができます。まずに、をりましょう。  つ、いのがされるようにけましょう。はをれたので、サタンとの、わざわいのできるしかありません。キリストがまことの、まことの、まことのとしてられて、をわれました。このを、りでわいければ、されるようになります。つ、いのがされただけ、がをおろしめます。すると、がにえをくださることがかるようになります。でがかれることがえます。このとき、まことのせもじるようになるでしょう。つ、のえをることがになります。すると、Remnantくが、どんななのかをにることができます。  Remnantは、えと、からだがワンネスになるをつけてりましょう。すると、りができるようになるシステムがられます。システムので、みことばとりにすれば、がされめます。 |
|  | 2023.02.15.中毒予防使命者大会1講 |
|  | がの「」をしてされる「のみことば」は、なにかな  Ｑ1.、いっしょにいるのをすべてこう  がの「」にどんなをっておられるのかしてのをもう  Ｑ2.「のみことば」は、なんだったかな、いてみよう |
|  | 「」は、のとしてすのみことばのをするです。  、どんなことがあったかな。そのでがされた「のみことば」はなんだったか、してみよう。   |  |  | | --- | --- | | あったこと | そのでがされたのみことば | |  |  | |
|  | のでどんなみことばのデザインがふさわしいのかな  「のみことば」をって、のにいちばんふさわしいデザインをえてみよう  ＊の  ＊このにふわさしい「のみことば」デザイン |
|  | 、をれて、、むなしさのできていくをかすことができますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン |

|  |  |
| --- | --- |
| **５**  （木） | だれもらずにいること(3:16-20) - やし - えるべき |
|  | **創3章16～20節、使1章3、8節**　しかし、があなたがたのにむとき、あなたがたはをけます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの、さらにのてまで、わたしのとなります。」(使1:8) |
|  | になっているは、ではないうこと、ったこと、びることにたされているです。Remnantは、そのがやされてかされるようにけてあげましょう。そのがのでなきをする、しいをけるようにけてあげればいのです。では、になったをどのようにやしたのでしょうか。  つ、キリストをしました。キリストは、がをれたをすために、このにられてでなれました。そして、からして、たちとともにおられます。このをわえば、やしがこります。つ、40しました。このとき、のというのがにあることをるようになります。このがにんだのが、のです。そうすれば、そのあとののことがされます。すると、にがえられます。つ、ただでたされました。でたされれば、がえられてになります。ですから、にたされるまでてばいのです。これがたちのです。  ただキリスト、の、のたしのをって、ひたすらりにするとき、すべてのをえるようになります。Remnantはりでこのをわいましょう。りはをかすことができます。 |
|  | 2023.02.15.中毒予防使命者大会２講 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | のことをどおりにしてみましょう  1.のをんでしよう  2.そして、タイトルをんでみよう。が、なぜこのタイトルをくださったのか、えてみよう |
|  | にぎった「のみことば」はかな  「のみことば」をって、だけのりのをしよう |
|  | 、のについて、どんなをえていますか  にけたさなにしよう  ＊の：  ＊にけたさな： |
|  | 、ただキリスト、の、のたしによって、のがかされるのをることができますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン |
| **６**  （金） | きているステパノ |
|  | **使7章54～60節**　しかし、にたされ、じっとをつめていたステパノは、のとのにっておられるイエスをて、(55) |
|  | キリストがのをかすことができるを、オリーブでたちにえてくださいました。そのは、のと、ただです。Remnantは、このをってのとわざわいをめることができます。このえをけたながステパノです。  つ、ステパノは\*をしてしました。がわざわいとのろいをめるのであることをかったからです。それゆえ、するので、にをしました。ったユダヤは、ステパノをでってしました。そのとき、キリストがのにってステパノをされました。つ、ステパノのことからこったによって、なのがきました。パウロは、イエスをじるをつかまえてすのでした。そのようなパウロが、キリストにってになったのです。そして、らされたたちがまって、アンティオキアをてました。ここから、パウロがにされました。つ、というのえをけました。ステパノのは、をかすえのまりになりました。パウロをして、にやぐらがてられました。  Remnantは、のをかすをわう24りにしてみましょう!  \*：をるためにをささげることをいます。 |
|  | 2024.02.04.1部 |

|  |  |
| --- | --- |
|  | のことをどおりにしてみましょう  1.ののスケジュールをこう  2.スケジュールのでにえてほしいことがありますか。いてみよう  3.のとタイトルをもう  4.は、にをっておられるのかな。いてみよう |
|  | のをんでけた「のみことば」をもって24りのをしよう  ＊のみことば  ＊の24りの |
|  | のには、どんなプラットフォームがなのかな  のについてプラットフォームをえてみよう  ＊の：  ＊そこのについてプラットフォームはかな |
|  | 、ステパノのえがのえになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン |

|  |  |
| --- | --- |
| **７**  （土） | りのやぐら |
|  | **ロマ16章3～4節**　キリスト・イエスにあるの、プリスカとアキラによろしくえてください。は、のいのちをうためにのいのちをにさらしてくれました。らには、だけでなく、のすべてのもしています。 |
|  | Remnantのえはとたましい、にされます。たちのりがにつながれば、きがまります。それゆえRemnantは、りのやぐらをてればいのです。  つ、やぐらからてましょう。の７つのをりにれてみましょう。のとの、と、をかす、サタンをちしてをかす、５つのがみますようにとりましょう。すると\*CVDIPがあらかじめえて、つのをるがえられるでしょう。つ、やぐらをてればえがえられます。にしているをずっとんでしてみましょう。(\*)それとともに、みことばですれば、えがてきて、のをるようになります。これがです。このときから、に、ただ、、のえをるようになります。これがデザインです。つ、このときからRemnantはりになります。りはるです。でれば、のときにえをくださいます。24れば、すべてのことを\*して\*するをけるようになります。  これからは、ににえることができるようにりをめましょう。これからは、るをして、からりのやぐらをてましょう。  \*CVDIP:Covenant、Vision、Dream、Image、Practiceのです。  \*:かのをってしくみてることをします。  \*:どんなことでもけれることをします。  \*:どんなやなこともびえることをいます。 |
|  | 2023.09.05北米産業人大会1講. |

|  |  |
| --- | --- |
|  | のことをどおりにしてみましょう  1.のをもう  2.がなぜこのタイトルをえられたのかな。いてみよう  3.のをんで、にえられた「ひとつの」または「」をしてみよう |
|  | のをんでけた「のみことば」をもって「25」のえをけるだけのりのをしよう |
|  | のでどんなりがかな  のについてりをえてみよう  ＊の  ＊そののためになりはなにかな |
|  | きておられる、にある７つのをって、りのやぐらをてますように。イエス・キリストのによっておりします。アーメン |